



SDGs 達成に向けた取組み

福利厚生充実



目的・背景

当社は、社員にとって充実した職場環境を整えることが、社員一人ひとりの心身の健康と働きがいにつながり、それがひいては会社全体の成長にも寄与すると考えています。そのため、物心両面での豊かさを提供し、働きがいのある職場環境を整えるべく、福利厚生の充実を図りました。さらに、社員の健康維持を重要な課題と捉え、積極的に健康管理に取り組んでいます。

具体的な取組内容

当社は、社員の健康管理を企業としての重要な責務と捉え、社員の健康意識を高めるためにさまざまな取組みを行っています。具体的には、健康増進手当の支給、インフルエンザ予防接種費用の全額負担、健康診断のオプション検査費用の会社負担などを実施しています。

特に、当社独自の健康増進手当は、残業時間が少ないほど高額支給される仕組みです。この手当の目的は、社員が余暇を充実させ、健康のための時間を確保すること、および休息を促進することです。例えば、月の残業時間が0時間の場合には2万円を支給するなど、残業時間に応じて段階的に手当が支給されます。もちろん、残業代は法定通り支給されるため、効率的に働きながら健康的な生活を維持することが可能です。

また、社員がより充実した生活を送れるよう、中小企業専用の福利厚生サービスの利用も開始しました。このサービスは、人材の獲得や定着を促進するとともに、組織全体の生産性向上につながることを目指しています。現在、社員に直接的な被害はありませんが、大雨による床上浸水などの災害が発生した場合に備え、住宅災害見舞金などの補償制度も整えており、万が一の際には社員とその家族を支える仕組みを提供しています。



健康意識を高めるための掲示物



健康管理推進会議の様子

成 果

①余暇の有効活用 ②生活の質向上 ③健康意識の高まり

これらの取組みにより、社員が余暇を有効活用する様子が多く見られています。例えば、「温泉や映画の割引券を家族と利用した」、「いちご狩りを孫と楽しんだ」といった具体的なエピソードが寄せられています。また、結婚記念祝金を活用して「普段と違う美味しいお酒を楽しんだ」という声もあり、福利厚生が社員の生活の質向上に確実に寄与していることが伺えます。

インフルエンザの予防接種については、計画的な案内と促進により、ほぼ全員が接種を完了しました。また、健康診断では付加検診を受診することで、社員の健康意識の向上につながっています。

このような支援を通じて、社員一人ひとりの健康維持と生活の質の向上が実現され、その結果、社員満足度の向上にも貢献しています。

担当者の思い



余暇を充実させることで、社員一人ひとりの生活が豊かになり、仕事への意欲が向上しました。その結果、活き活きと働ける環境が整ったと感じています。福利厚生の充実が、余暇を楽しむことや働きやすさ、働きがいにもつながっています。SDGs（持続可能な開発目標）に取り組むことで、社員の健康維持や生活の質の向上が実現し、社会全体の持続可能な発展にも貢献していきたいと考えています。今後も、社員が心身ともに健康でいられるよう、予防接種や健康診断の助成制度をうまく活用し、体調管理にも積極的に取り組んでいきたいと考えています。

〈総務部 片上 裕佳〉